

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り0.83人と増加しています。中区2.7人、安佐南区1.8人となっています。

咽頭結膜熱は主にアデノウイルスによるウイルス性の感染症で、発熱・咽頭炎(のどの痛み)・結膜炎が主な症状です。プールで感染することも多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

第23週に幼稚園で学年閉鎖の報告があり、例年この時期から夏季に向けて増加しますので、今後の動向に注意が必要です。

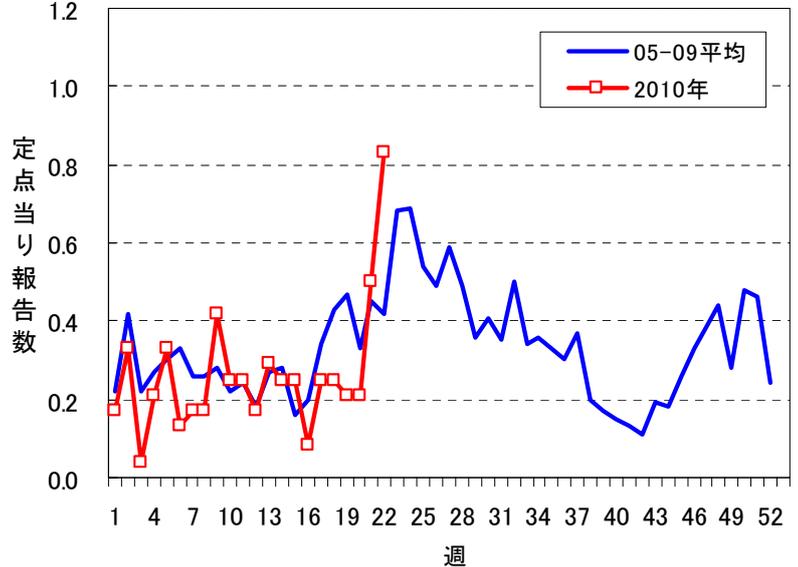
2. 後天性免疫不全症候群

2件の報告があり、今年の累計は11件(エイズ患者2件、HIV感染者9件)となりました。今年も昨年に引き続き多い状態が続いています。

3. 流行性耳下腺炎

定点当り2.04人と急増しています。安芸区9.0人と特に多く、安佐南区2.5人となっています。

咽頭結膜熱



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	8	0.22	0.28		ヘルパンギーナ	11	0.46	0.58	
咽頭結膜熱	20	0.83	0.42	▲	流行性耳下腺炎	49	2.04	1.31	▲
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	0.75	2.80	◀	RSウイルス感染症	-	-	0.01	
感染性胃腸炎	158	6.58	6.83	▶	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	41	1.71	2.38	▶	流行性角結膜炎	9	1.13	0.90	
手足口病	52	2.17	1.23	▶	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	5	0.21	0.42		無菌性髄膜炎	-	-	0.20	
突発性発しん	16	0.67	0.92		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	
百日咳	7	0.29	0.18		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	▶		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	105	男性(10歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・3人
3	腸管出血性大腸菌感染症	4	19	女性(30歳代)・O157、男性(60歳代)・O157、女性(60歳代)・O157、女性(60歳代)・O26
4	レジオネラ症	1	2	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	2	11	男性(20歳代)・感染者、男性(30歳代)・感染者
5	梅毒	1	2	女性(80歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

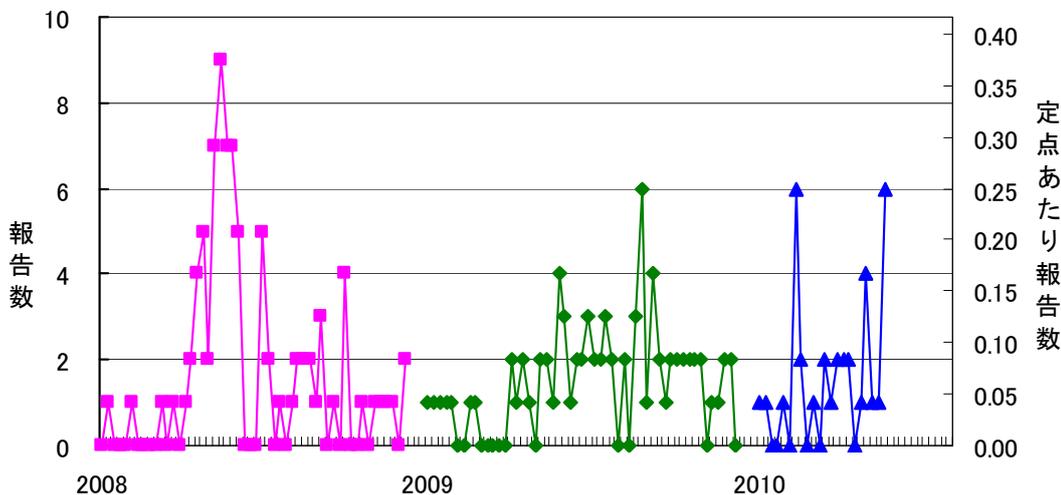
報告数	広島市	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
																									0.57
報告数	広島市	第18週	21	6	12	141	37	48	2	11	9	3	24	-	-	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		第19週	22	5	18	183	49	48	6	14	4	6	48	-	2	17	2	-	2	-	-	-	-	-	
		第20週	25	5	25	161	38	56	9	7	3	2	41	-	1	13	-	1	-	-	-	-	-	-	
		第21週	10	12	16	158	41	53	7	14	1	1	24	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	
		第22週	8	20	18	158	41	52	5	16	7	11	49	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	
定点当り	広島市	第18週	0.57	0.25	0.50	5.88	1.54	2.00	0.08	0.46	0.38	0.13	1.00	-	-	1.63	0.14	-	-	-	-	-	-	-	
		第19週	0.59	0.21	0.75	7.63	2.04	2.00	0.25	0.58	0.17	0.25	2.00	-	0.25	2.13	0.29	-	0.29	-	-	-	-		
		第20週	0.68	0.21	1.04	6.71	1.58	2.33	0.38	0.29	0.13	0.08	1.71	-	0.13	1.63	-	0.14	-	-	-	-	-		
		第21週	0.27	0.50	0.67	6.58	1.71	2.21	0.29	0.58	0.04	0.04	1.00	-	-	0.88	-	0.14	0.14	-	-	-	-		
		第22週	0.22	0.83	0.75	6.58	1.71	2.17	0.21	0.67	0.29	0.46	2.04	-	-	1.13	-	-	0.29	-	-	-	-		
全国	第20週	0.13	0.28	1.82	8.49	1.89	1.41	0.53	0.62	0.05	0.52	1.24	0.09	0.03	0.59	0.02	0.03	0.46	0.04	-	-	-	-		
	第21週	0.10	0.31	1.80	7.24	2.99	1.53	0.33	0.59	0.05	0.74	1.22	0.08	0.02	0.57	0.02	0.04	0.46	0.02	-	-	-			

■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	0	女	2010/04/12	糞便	ロタウイルス(A群)
突発性発しん	1	女	2010/04/24	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の呼吸器疾患(かぜ,感冒,咽・喉頭等)	0	女	2010/04/11	鼻汁(拭い液)	エンテロウイルス71型
その他の呼吸器疾患(肺炎/間質性肺炎)	1	男	2010/03/22	糞便 鼻汁(拭い液)	アデノウイルス3型
その他の呼吸器疾患(肺炎/間質性肺炎)	1	男	2010/03/22	糞便	パレコウイルス1型
その他の疾患(熱性けいれん)	1	男	2010/04/21	糞便	アデノウイルス1型
川崎病(MCLS)	6	女	2010/04/24	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■広島市の小児科定点からの百日咳の報告状況(19歳以下) 2008年第01週~2010年第22週



百日咳は、小児科定点を対象とする疾患であるにもかかわらず、成人の患者の占める割合が、年々高くなる傾向にあります。19歳以下の報告数をみるとほぼ横ばいで推移しています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第22週(5月31日~6月6日)